

[トップページ](#) > [分野別情報](#) > [器具・容器包装専門調査会](#) > [第1回器具・容器包装専門調査会生殖発生毒性等に関するワーキンググループ議事概要](#)

分野別情報

第1回器具・容器包装専門調査会生殖発生毒性等に関するワーキンググループ議事概要

■第1回器具・容器包装専門調査会生殖発生毒性等に関するワーキンググループ■

日時:平成20年9月25日(木) 10:00 ~ 11:45

場所:食品安全委員会 大会議室

議事概要:

1)生殖発生毒性等に関するワーキンググループの設置経緯について

・ビスフェノールAの生殖発生毒性等に関して、重点的かつ効率的に審議を行うため、器具・容器専門調査会の下に生殖発生毒性等に関するワーキンググループを設置した経緯について、事務局より概要を説明した。

2)専門委員・専門参考人紹介及び座長の選出

・本ワーキンググループに属する専門委員及び専門参考人の紹介の後、山添専門委員が専門委員の互選により座長に指名され、了承された。

3)ビスフェノールAの食品健康影響評価について

・事務局より、海外におけるビスフェノールAの評価状況及びその骨子等について説明した。

・海外の評価書の内容を踏まえた評価書の骨子(案)について検討が行われ、各国の評価を参考に、毒性影響ごとに分担して評価書の原案を作成していくこととされた。

・厚生労働科学研究費補助金により実施された研究について、評価を行うために必要な追加資料の提出を依頼することとされた。

<参考>

3)プラスチックのポリカーボネートや食品缶詰の防蝕塗装剤のエポキシ樹脂の原料として用いられています。これらの樹脂にはビスフェノールAが微量に残留していることから、食品衛生法では、ポリカーボネート製容器等からの溶出規格を2.5ppm以下と設定しています。

しかし、近年、動物の胎児や子供に対し、極めて低用量の曝露による神経や性周期などへの影響(内分泌かく乱)を示唆する知見が報告されており、現在、欧米諸国で再評価が行われているところです。

〒100-8989 東京都千代田区永田町2-13-10 ブルデンシャルタワー6階 TEL 03-5251-9229 FAX 03-3591-2237

Copyright © 2006 Food Safety Commission. All Right Reserved.

[プライバシーポリシー](#)